

平成25年度教育研究活動報告書

氏名	柴市郎	所属	芸術文化学部日本文学科
学位	修士（日本文学）（慶應義塾大学）	職位	教授
専門分野	日本近代文学		

I 教育活動	
本年度担当科目	
学部	日本文学講読Ⅵ（近現代）、日本文学講義Ⅲ（近現代）、近現代文学基礎演習ほか
大学院	日本近代文学特論ほか
II 研究活動	
これまでの主な研究業績（5件まで）	
（1）論文「『こゝろ』論—「独立」と「関係」—」（単），平成4年10月，季刊『文学』第3巻第4号，岩波書店	
（2）論文「『おふえりや遺文』論—〈書く〉ことの背理」（単），平成5年10月，季刊『文学』第4巻第4号，岩波書店	
（3）「『道草』—交換・貨幣・書くこと—」（単），平成5年10月，『日本近代文学』第49集 日本近代文学会，『日本文学研究論文集成27 夏目漱石2』（共），平成10年9月 若草書房 に収録	
（4）「〈狂気〉をめぐる言説 —〈精神病患者監護法〉の時代—」（単），平成9年5月，『メディア・表象・イデオロギー』小沢書店	
（5）「『青春の夢いまいづこ』試論—小津安二郎の戦前作品について—（その1）」（単），平成24年3月，『尾道大学芸術文化学部紀要』11号 尾道大学	
本年度を含む過去3年間の研究業績	
（1）〈論文〉「『青春の夢いまいづこ』試論・続—小津安二郎の戦前作品について—（その2）」（単），平成25年3月，『尾道大学芸術文化学部紀要』12号 尾道大学	
（2）〈論文〉「『青春の夢いまいづこ』試論—小津安二郎の戦前作品について—（その1）」（単），平成24年3月，『尾道大学芸術文化学部紀要』11号 尾道大学	
（3）〈解説〉「『坊っちゃん』」（単），平成23年2月，『英語で発信する日本文学』尾道大学日本文学科プロジェクトチーム	
現在の研究テーマ（3つまで）	
（1）日本映画研究（とくに小津安二郎初期作品の研究）	
（2）近現代文学研究	
研究テーマの進捗状況	現在とくに主力を注いでいるのは、世界的な存在でありながら先行研究では、正当な評価が与えられてきたとはいいがたい小津安二郎の初期サイレント作品の研究である。これについては、その研究の一部を昨年度「『青春の夢いまいづこ』試論—小津安二郎の戦前作品について—（その1）」（『尾道大学芸術文化学部紀要』11号）として発表した。本年度は「『青春の夢いまいづこ』試論・続—小津安二郎の戦前作品について—（その2）」（『尾道大学芸術文化学部紀要』12号）として発表した。
学会、所属団体における活動（本年度を含む過去3年間の研究業績）	
所属学会・所属団体 役職等	
日本近代文学会、昭和文学会、日本文学協会 （学会役員）昭和文学会編集委員（平成15年4月～17年3月，学会誌の特集の企画および、学会誌『昭和文学』の論文査読を担当），日本文学協会 近代文学部門委員（平成21年4月～同25年3月，学会テーマの企画および、学会誌『日本文学』の論文査読を担当）	